

新潟県土壤医の会案内

1 会の名称

新潟県土壤医の会



2 設立許可年月日 2017年7月3日

3 会長

小柳 渉

4 会長のプロフィール

新潟県農業総合研究所畜産研究センター 専門研究員
土壤医（登録番号 D14040013） 博士（農学）

5 事務局の連絡先

main-niigatadojyoui@niigata-dohikon.com

6 会員数

正会員：25名 準会員：24名

7 会の特色.

新潟県土壤医の会は、新潟県内に在住または新潟県で活動している団体に所属する、広い人材と豊富な知識を有した会員で構成されています。具体的には、新潟県職員（普及指導員、研究員、大学教員）、JA及び全農職員、肥料メーカー担当者、NPO法人職員、生産者、新潟県内に所在する大学の教員等が加入しています。

現在の会の活動目標は、資格登録者の資質の維持・向上に重点が置かれています。しかし、最終的な目標は、土壌診断による作物収量・品質の向上の成果を数多く上げて社会的評価を高め、土づくりの普及を図るとともに、資格登録

者の社会的役割の向上を図ることにあります。この目標を達成するために、県内の大学教員、独法及び県職員、全農やJ A、肥料メーカー担当者等から成る新潟県土壌肥料懇話会と連携を密にしながら以下の内容に取り組んでいます。

(1) 会員及び資格登録者の資質の向上

新潟県土壌肥料懇話会や土壌医の会全国協議会と連携して各種研究会や研修会を開催することで研鑽機会を提供しています。

また、県内の合格者及び資格登録者を増やすために新潟県内での受験（2，3級）を可能とする準試験会場の運営と合格をサポートするための講習会を開催しています。

(2) 会員間のネットワークの構築と情報交流の促進

会員間のネットワーク構築が重要と考え、メーリングリストを通じて情報共有や情報交換を行っています。また、新潟県土壌肥料懇話会との連携を深めるためにお互いの情報をメール等を活用して共有したり、懇話会の会長に土壌医の会の顧問に就任していただき、会員研修の講師をしていただいたりしています。

8 令和2年度（2019年度）の活動状況

7月19日 令和2年度総会

（コロナウィルス感染症対策のため電子メールによる文書協議）

10月 土壌断面調査研修会

（コロナウィルス感染症対策のため、実施せず）

12月 新潟県土壌肥料懇話会第2回研究会（新潟県土壌医の会共催）

（コロナウィルス感染症対策のため、実施せず）

12月24日 土壌医検定2，3級受験者講習会

2月14日 土壌医検定試験準会場運営（2，3級）

7月～3月 データ駆動型土づくり推進事業に地域土壌医の会として参画



写真2 土壌医検定試験2級会場の様子



写真3 土壌断面調査研修会の様子
（令和元年度）

9 令和3年度（2021年度）の活動状況

（1）上期

5月 会員の指導資料等による相互研修

6月26日 令和3年度総会

7月～3月

データ駆動型土づくり推進事業に地域土壤医の会として参画

（2）下期（予定）

10月中旬 土壤断面研修会および土づくり技術講演会

12月上旬 土壤肥料懇話会第2回研究会

土壤肥料懇話会が主催し、土壤医の会の共催で開催。

12月下旬 土壤医検定受験講習会（未定）

2月13日 土壤医検定試験準会場運営（2，3級）

10 入会のお誘い

新潟県土壤医の会の活動を活発にし、会目標を達成するためには、多くの方から本会に入会してもらうことで、各会員が持つ豊富な情報を会員間で共有することが重要と考えています。土壤医検定合格者や資格登録者はもちろんのこと、これから土壤医検定を受験しようかと考えている方には準会員に入っていただければ受験の情報やアドバイス等も行いますので、是非入会を検討してください。もちろん農業者の方や学生の方も歓迎いたします。

入会の問い合わせは事務局メールアドレス

(main-niigatadojyoui@niigata-dohikon.com) をお願いします。